福生新聞
発行所
福生町志茂映画館前
福生新聞社
電話福生422番
発行人　川上作司

基地を持つ全國市町村と パンパン問題の解決！

性慾盛んな外國軍隊がいる以上だめ
政府は現実を直視した政策を打出せ
単にパンパン狩の指令だけでは市町村は迷惑!!

昨年の四月日本が独立して以来一ケ年余、国民に民族意識が強まったのに便乗して国民を反米にかり立てようとする思想団体等も加わり、日本の女性よ純潔を守れ！外国軍人に汚される悪い環境から子供達を護れ……の叫びは、共に基地を持つ全国市町村で起つているパン〳〵問題に対する共通な悩みなのである。政府も又こうした全国的与論に刺激されてか最近厚生省次官、外関係五省次官名をもつて全国都道府県知事宛に通牒を発しその市町村内の各種団体は協力してパン〳〵に対する啓蒙運動によりパン〳〵の転向と廃家に対する厳罰主義とによつてパン〳〵問題の解決を図るよう指示された併しこのパン〳〵問題はとこの市町村でも一、二回或はそれ以上の経験は持つていると思う。警察力をもつて一旦は追い払つても、三ケ月もたつと又もとの通りになつてしまうのである。

基地に無聊と愛欲を求める若い兵隊がいる以上、何辺やつても同じことで、これ以上繰り返すことは徒らにパン〳〵をいじめることと反米思想をあおる思想団体に材料を与える位が関の山だ。日本の女性よ純潔を守れ……という親切味がほんとうにパン〳〵に対してあるなれば、なぜアメリカから若い婦人を派遣してもらつて、性欲を満足させる対象としないか、何十万人という若い兵隊を長い間異国に駐留させて置いて、何等の性欲を満足させる方法をも講じないで置いてパン〳〵よ無くなれ、パンパンよ大和撫子の誇りを持て、日本女性の純潔を保てといつてみたところで、これは言うだけであつて何等実効は無く、強いてやればそれこそ、彼女達がいう通り素人娘に処女がなくなり、皆アチラさんに宜しくされてしまうだろう。占領軍が上陸頭初はとうだつたかというに満州その他ソ連軍の占領地域においては「ダワイ」の一言で時計、キヤメラ、衣服、ウオトカ、そして女…を彼らは手当り次第、物凄いばかり略奪と暴行の限りをつくしたのであつたのである

が、さすがドルの国、人道を説くキリスト教国の連合軍の兵隊は一部の例外はあつたろうが大多数の兵隊は日の丸の旗、日本刀、女の衣類その他欲しいものは全部金を出して買つた、そして女は一時はそれ〴〵隠したが安心感が出来たのでボツ〳〵現れ出し、物腰柔らかく物と金を与へて要求したので料理屋その他の商売女は早速商売に取りかゝつたのである、次に敗戦で種々な家庭的事情で転落した女でも生きんがために物と金を求め自らの身を提供しその数現在では全国で数十万人と推定されるに至つたのである。

占領当時はこれも致方もなかつたであろう。併し独立した以上なぜ政府はこの問題について話し合わなかつたのであろう。

然るに政府は性を求める兵隊の方は野放しにして置いて、市町村や出先署長にパンパン狩りを指示することはあたかも野良犬の前に肉を放り出して置いて、肉の番をさせるようなものでそれはイタチゴツコを繰り返すのみで何等実効のあがらないのは、あたり前である去る二十六日の参議院予算委員会で（社右）加藤シヅエ氏より……政府ははつきり売春を認めないという線を打出すべきではないかとの質問に対しジヤーナリストの犬養法相は……いままで必要な悪として黙認主義を取つてきたが、最近の基地問題その他と関連してこの考へ方は限界にきた……とパンパン問題に対しては素人的月並答弁をして大見得を切つている。こんな調子で現在国政が動いているのであるから実に政治の貧困と言おうか、下々の実情の暗さには驚く程である。

アメリカの兵隊よ日本から出て行け……というようなことをいわれぬうちに、感謝されているうちに打てる手を打つのが政治なのだ。駐留軍がいなくなれば自然にパンパン問題は解決して行こう。

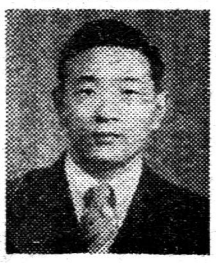
これとても数十万人の身を落した女性である、急に消えてなくなるという訳にはゆくまい、それには温情味のある政府の施策を彼女等の上に与え漸進的に転換出来るようにすることだ。これも敗戦の生んだ大なる悲劇なのであることを政府ならびに議会のおえら方は銘記すべしである。

もと〳〵公娼はないといゝ、人道を鼻にかけたキリスト教国の外国軍人でも慾望は押えられぬのが現実なのだ。

最近立川市ではパン〳〵問題を協議した末、パン〳〵に検診カードを持たせることにしたところ、都衛生局よりストツプを食つた。検診カードを発たせることは公娼を認めることになるから……というのだそうだ。片岡国警隊長は昨年福生町に赤線区域を設けさせその地域内での売春を黙認することにした。ところが、その後福生町は半年でもと元戻つてしまつた。すると赤線区域の置家は赤線区域内の営業特権を主張して青線区域の取締強化を当局へ申出でれば青線区域では、特権を主張するとはけしからんという。カツタイのカサうらみ的争いで元々売春カードがだめならその女達に宿を貸貸するものは更に悪いことになるのである。

議会では永い間軍隊だいや軍隊じやないと、愚にもつかぬ談義を繰り返しているが馬鹿々々しい、アメリカでは日本が貧乏で軍隊を持てなければ援助をするから早くくれと、いつているではないか、援助するというのだから援助をしてもらつて、早く日本に軍隊をつくることだ、そうすれば駐留軍は日本から引揚げるといつている。議会人は彼女達を悪だと称し法相はこの悪を黙認している限度は既に限界線にきたと言つている。吉田首相でなくとも馬鹿野郎ばかり揃つているお偉方である。今の政治は総て斯の如し、政治の貧困はここにあるのだといえよう。

邦人の成功の陰に
勤勉な日本婦人　農業視察の　吉岡親一氏の便り



去る四月三十日、米国農業視察に皇太子殿下ら一行とウイルソン号で渡来した瑞穂町吉岡親一氏から本社宛に近況を次の様に寄せられた。（原文のまゝ）

御無沙汰致して居ります、御元気で御精励されて居られる事と存じます。加州西沿岸メキシコより約六〇哩のところに居ります。こちらに参りましてから既に三ケ月を経過してしまいました。連日農場で作業に従事しつゝ「アメリカ」を勉強しています。

二、三状況を御通知申上げたいと思います。

一、加州の農業は専門化されていますので果樹、花、蔬菜、酪農、養鶏、といつた具合に夫々経営が違い、同じ蔬菜農家でも一一二種類位のものを作るところが多く、私の居る附近でもトマトだけ一〇町も二〇町も作る家があります。市場価格が高い様なときにうまく出会えば一躍富を築く反面、夜逃げしなければならない様な破目に陥ることもあり一寸想像外の点があります。

従つて、食糧品は全部購入し自給のことは全然といつてよい位考えていないことになります。

二、南北加州に我々八十三名の団員が夫々配属されて居りますが作業時間は一日八時間、十二時間位が多く、中には夜十時頃まで働くところもあり、日曜を休ます作業する家等日本の場合と同様ですがこの国には日本の様に遊ぶ日が始どありませんので一般には一週に一度休日をもつ家が多い様です。日本の農家も一週に一度位は休みたいものだと考えて居られるでしようが社会機構や生活の状態が違いますのでそんなに休んだら日本の場合は大変な事になるでしよう一年中これという遊ぶ日のないこの加州の場合は週一度位は身体の休養に是非共休日が必要となる様に感ぜられます。

三、日本人農家の貢献、特に農業に対する貢献は大きいもので蔬菜花等の良質なものをどん〳〵供給しアメリカ人の日常生活をどんなに豊かなものにしているかわかりません。

在米六〇年にもなる八〇才以上の人達も居られますが、長い間御苦労されて今日この大農場を経営されて居られるたくましい姿に接して私達は日本人の偉大さに銘肝致します。

特に日本の婦人はどこの国の人達よりも勤勉で日系農家のこの偉業を築き上げられた上に大きな力となつていることを思いますとき頭が下ります。

四、加州はアメリカでも最も活気の充溢した州で、こゝに移住して来る人達が非常に多く日夜建設に余念がありません、よく働く明るい国民です。

特に戦後の発達は目覚しいものがあるとの事で、寸刻を惜しんで努力しているこの国の人達と歩みを共にせんとするには吾々日本人の如く以上の絶対的努力が必要となるでしよう。

西多摩村協議会

西多摩村協議会は去る七月二十四日午後二時より役場会議室で開き村営住宅を左記部落にそれ〴〵建設することにつき協議決定した。

一、宮廻、原、小作部落内に一ケ所（二十戸）

一、根岸、田上間坂〃（十五戸）

一、東、五ノ神、川崎〃（十五戸）

この敷地購入及建築費一、七〇〇万円、九月中に着工して十一月竣工されることになつているから、お正月には木の香新しい新居でお祝ひ出来るといふわけになる。

完成近し
ヨーグルト工場

瑞穂町西多摩牛乳ヨーグルト工場六十三坪の新設工事は去る六月十三日都下建設業者五社の入札の結果、狭山建設企業組合が一三五万円で落札直ちに着工し、近く竣工する程の順調な進展振りにその力量を一般に認められるようになつた。狭山建設企業組合は昨年の春瑞穂町在住の各種職人五十余名で結成協同組合方式による出資になる企業体として都建築局の認可を得て正式に各種土木建築の請負をなし組合員相互の生活安定を標榜としている。尚この組合は西都土木建築組合に加盟していないが、これにつき理事者では、もしこの組合に入つていると封建的色彩が強い組合の圧力に耐えなければならず入札の時などカルテル行為が行われ、自主性がなくなり公共に反するようになるとその理由をあげている。

狭山建設企業組合役員は左の通り

理事長　島海　邦勝
副理事長　吉岡　久市
常務理事　大野福太郎
〃　鈴木　竹重
〃　内野　利加
理事　本橋　覚蔵
〃　双木　八郎
〃　吉岡　賢作
〃　桶田　茂一
〃　井上　昭三
〃　古川　省三
〃　野口　広吉
監事　石川　延寿
〃　片桐　勘治
〃　原島　政吉

小話
バスにゆられて何処へ行く

△日米写真コンクールが予想外の出来栄に気をよくした、瑞穂町写友会と横田基地アマチユア写真自慢グループが今度は日米合同撮影会を来月九日の日曜日にしようと早くも決つた。

△バスを来側で提供します黎明学園まで集つて下さい、の話にすつかり乗気の写友会の面々、忘れていた行く先を聞きたゞすと、米側ニヤニヤでノーコメント。

△そこで写友会の諸氏、勝手に行先を予想して〝これは富嶽のスリルがある、奥多摩の猿でも〟〝いや基地内での B29でも〟〝まア地獄以外なら何処でも〟結局今の所富士山麓方面の声が多いとは、いやはや頼りない話だ。

御祭礼
ハンテン・花笠
各種取揃
タケシマヤ
TEL-259

株式・公社債
投資信託　売買
尋摩証券
福生セントラル前　電四二

暑中御伺申上げます

福生町長　森田　幸造
福生町議会議長　田村幾太郎
五日市町長　星野　良一
五日市町議会議長　石塚　豊治
瑞穂町長　原島　治平
瑞穂町議会議長　吉岡　敬治
拝島村長　細井　太七
拝島村議会議長　森田　彌八
砂川村長　若松貞次郎
砂川村議会議長　小林　英嗣
村山村長　藤野　一三
村山村議会議長　内野　春栄
東秋留村長　堀江　完一
東秋留議会議長　平野綠之助
西秋留村長　中村八郎右衛門
西秋留村議会議長　中村　秀正
多西村長　村木　光三
多西村議会議長　細谷　政夫
西多摩村長　下田伊左衛門
西多摩村議会議長　井上　孝平
衆議員議員　福田　篤泰
都議会議員　木崎　茂男
都議会議員　中村　正

田村建設工業株式会社
取締役社長　田村　市郎
専務取締役　高野　精一

大塚建設
代表者　大塚　武男
横田基地第二ゲート前通り

中根建設株式会社
取締役　中根　善八
電話羽村一五八番

福生新聞

瑞穂町定例本会議開く

瑞穂町定例会議は九日午後一時より公民館において開く、議長は先ず本会議開会前に助役推薦の件につき協議会を開き、瑞穂町助役としては会田寛一郎氏を推薦することに決定、次で本会議に移る。

議案第一号

瑞穂町特別職の報酬額並に費用弁償額及びその支給に関する条例中の一部改正の件

町議会議長月額一、〇〇〇円以内
町議会副議長〃一、二五〇円〃
町議会議員　〃一、〇〇〇円〃

とあるを、

町議会議長月額三、〇〇〇円以内
町議会副議長〃一、八〇〇円〃
町議会議員　〃一、六〇〇円〃

と改める。

この条例は昭和二十八年四月分から適用する。書記朗読後説明あつて、

原議員　賛成異議なし、という賛成多数で可決。次いで第二号議案に移り、瑞穂町税賦課徴収条例の一部を改正する条例。

第四十六条の次に次の一条を加える（発電施設に対する固定資産税の税率の特例）

第四十六条の二　発電送電又は変電のための家屋（もつぱら発電、送電又は変電の用に供する機械器具を収容するものに限る）及償却資産であつて、昭和二十七年四月一日以後に固定資産課税台帳に登録されたものに対して課する固定資産税の税率は、登録された日に属する年の翌年の四月一日から三年間は前条の規定にかゝわらず百分の〇・八とする、この条例は二十八年度分町税から適用する、書記朗読後、

吉岡橋議員　一例を上げて説明を要求、書記説明し、全員異議なく可決、議長閉会を宣す。」

臨時本会議で 会田寛一郎氏決定

（写真は会田新助役）

吉岡議長　ただいまより本会議を開きますが、これに先だち欠席議員は古川武一、古川武司、村田東次、高水宗輔の各氏でありまして古川武司、村田、高水氏は親戚の葬儀に行くため止むを得ず欠席すると言われておりますから御告申上げます。

本会議は六月中に開かれるべきではありましたが町長選挙等微妙な問題もありまして本日開催いたします。また、六月中には皆様に種々御心配お掛けしましたが、目出度く前助役原島浩平氏が新町長に就任されましたことは誠に喜ばしいことゝ存じます。今瑞穂町の当面の一大事業たる学校建築も半ばでありますので新町長に期待するところ更に大であります。この機をもちまして瑞穂町のより育成と発展を願うものであります。ついで新町長の就任あいさつにうつります。

原島町長　ただいま議長のお言葉の通り不肖私が新町長に就任いたしました。前町長吉岡伊助氏は病気のため中途退陣のやむなきにいたつたことは誠に惜しまれるところであります。前町長が残した偉大なる業績は瑞穂町発展の基礎を打立つたのであります。私は微力ではありますが就任した以上真心をもちまして瑞穂町の発展につくす覚悟でございます。どうか皆様の絶大なる御協力をお願いいたします。

次いで議長より町長提出の議案審議をするといいかけたとき吉岡橋太郎議員より発言をもとめる）

議長　議案審議してからお願いします。

吉岡議員　議案審議する前に意見がありますので是非発言を許してください。

山崎議員　発言に賛成します。

原武議員　議長、一応吉岡議員の発言があつたので意見を聞いてから議事を進行したらどうですか。

吉岡議員の発言に賛成します。（議員の発言多くなる）

議長　では発言を許すか否か皆さん如何ですか。（賛成という声多く議長発言を許す）

吉岡議員　前町長の長い間の病気のため町民多数の与論が湧き辞職を早めました。それで次期町長の候補として早くから原島、会田の両氏の決戦と見られるに至つたが、その後目出度く原島氏が新町長に決したのであります。それ故にこの上は一日も早く新助役を決めて町民に安心させたら良いと思います。そこで今日の議案審議も新助役を迎え会議に到席してから議案の審議をしたならば、一層なごやかな議会が出来ると思われますが、議員諸公如何なものでしよう。

池田利議員　吉岡議員の意見に賛成します。

原議員　六月十九日の協議会の決定からしても、新助役を決めてからした方が良いと思う。

猪俣議員　原氏の意見に賛成します。

川鍋議員　私もその案に賛成する。

議長　吉岡議員の意見に賛成が多い様だが。

鳥海議員　先の協議会の決定もありますので、当然そう行くべきが至当である。

川島議員　町長の意ある御意見を聞いてから後で良いと思ひますので、町長さん一つお願いします。

町長　助役問題は誠に大切ではありますがいなくても出来ると思われます、この議案は本来なら六月中に決定されるべきものでありますから、早急に決めたいと思いますからよろしく議案審議をお願い致します。

池田利議員　助役を就任してからでもおそくない議案であるから助役を先に決めたらどうか。

原議員　助役の専任も先の決定もあるので、大した事でないから先にしたらよいではないか。

町長　皆様のよろしい様に御審議お願いします。

池田利議員　助役問題を早急にしたら良いと思います。

議長　助役の就任はなかなか簡単には決められないと思います。全てがそうであるが、辞職は割合簡単に出来るが就任はいろ〳〵な事情を考慮しなければならないからこの際は議案通過後にあらためて全員協議会を開いた上でゆつくり御審議願いたいと思います。

原議員　町長の話だと遅くなるから早く議案の審議をしたいと言はれるが町長に就任してから時間があつたのではないか。七月になつても既に九日間もあつたからには議案は暫く見送つて助役を早く決めて戴きたい。

吉岡議員　助役就任の問題は重要であるから、早急に助役を誰れであろうと決めていたゞきたい。議案審議をそんなに急ぐのだつたら六月中にすれば良かつた。

議長　六月中に議会が出来たのではないかという説にお答へします本来なら六月中に開くべきであつたのでありますが町長選挙等種々雑多な事がありましたので地方事務所の了解を得て六月のを今月にしたのでありましてこの点につきましては議長としても責任を感じています。

原議員　助役の専任を決めてからにしてくれ。

池田孝議員　何もこの事は後先だけであるからどつちでもよいと思いますから議案を先に。

高橋議員　その通りです池田氏の御意見に賛成します。

中村議員　賛成――

山崎議員　賛成――

榎本議員　助役を解決してからでも遅くない。

原議員　助役問題を先にしてくれ。

小野議員　議案審議を先にした方が良い（議場騒然となる）

川島議員　この問題はたゞ順序の違いだけであるから私は町長さんの御意見の通り議案を先に審議した方がよいと思はれます。

池田利議員　助役就任議題こそ先にすべきだ。

吉岡議員　助役就任議題を先にという声が多いではないか助役も六月十九日の時すでに決つているから、そんなに騒ぐ程の問題ではない。（賛成の声が多く出る）

議長　ではこの案に賛成の方は挙手を願います。（十二名手を上げ）十七名中十二名であるから助役就任問題を先にするとし暫時休憩を宣す。この間場内交渉したり、常任委員を集め別室にて協議する。

議長　只今別室にて委員長の話合もありまして、何卒なごやかに御審議をお願いします。

川島議員　新町長の御意見を御聞き願つてから助役指名を決定されたら良かろうと存じます。

町長　先の協議会（註＝六月十九日）で決定した線で良かろうと存じますからよろしくお願い致します。

吉岡議員　何とかなごやかな線で決めた方が今後の町政にもよいと思います。

川島議員　助役を決定するにはまず町長を含め箱根ケ崎選出議員の御意見をまとめてから決めたらよいと思います。（賛成多し）

議長　では箱根ケ崎選出議員は別室にて協議をお願いします。

池田利議員　ここでもよいではないか。

議長　それは中々むずかしい事情でありますから。（箱根ケ崎議員は別室に集り協議五分、皆席へもどる。

池田幸議員　箱根ケ崎選出議員の協議の結果、助役を会田寛一郎氏に決定しましたからよろしく。（拍手、笑い声）

町長　会田氏に決定されましたことは誠に喜ばしいことで御座居ます。会田氏は経験も豊富でありまして適任であると存じます。ここに各議員さんの御賛成を得まして有難う御座居ます。

議長　新助役には会田氏と決定いたしましたからよろしく御願いいたします。ついで町長提出の議案審議に移ります。

助役問題に町内会長等有志提出の町議会宛意見書も、議長の町の平和なためにと発表せず、さしもの難事も町議会の決定となり解決した。

そこで原島町長より新助役会田寛一郎氏の出席を求め、会田氏、出席一場の就任挨拶に混へて左の一句を詠じた。

われもせず砕けもせずまん丸く
波しづまりし　水の月影

瑞穂教育委員 中垣好一氏（共産） 繰上当選

会田寛一郎氏の助役就任にともない教育委員補充に付き選挙管理委員会は法定得票に達している中垣好一氏（長岡）を繰上当選と正式決定した。なお、同氏は青梅線列車妨害の容疑により逮捕状が出ている。

配管工事入札 瑞穂第一校

瑞穂町第一小学校の水道施設のうち配管工事の入札は十三日行はれ結局瑞穂町在の本橋、安藤、榎本の三氏が三十三万五千円で落札した。この事について某議員は町民であつて町の学校でもあるから実費計算で入札させたと言つている

西部青年團 第二ブロック 第四回野球大会

西多摩郡連合青年団第二ブロック（瑞穂、小曽木、成木、西多摩、福生）の第四回野球並排球大会は二十六日午前八時三〇分より福生町営球場で排球は福生中学校々庭で開始され先づ第一試合福生対小曽木村、第二試合瑞穂対西多摩村第三試合福生対成木村が炎天下に接戦を交へ決勝戦は福生対瑞穂となり瑞穂チームは多少トラブルが起きたが青年団の精神を発起して堂々と戦つたが遂に九対〇で勝敗は決した。

尚第一、二、三、四ブロック勝者戦は来る八月十六日に福生球場で行なわれる筈

女子排球は福生対成木で福生チームの優勝となつた。

多西村議会

多西村第二定例議会は午前九時より二階会議室で開く。

議案第二十一号　多西村歳入歳出追加予算について。

追加歳入四〇九、〇〇〇、追加歳出四〇九、〇〇〇。

一、前村長田中克三二氏退職給与金九六、二〇〇円、雇員一名退職金一四、四〇〇円。

一、管生駐在所敷地購入代金六七、〇〇〇円その他。

前回よりの累計額一一、六六四、一〇三円。

議案二十二号　賦課徴収条例中一部改正について。

多西村々税賦課徴収条例（昭和二五年八月二十四日第一号）の一部を次のように改正する。

（昭和二八年度分村民税の納期の特例）第三十一条の二　昭和二八年度分村民税の納期は同条第一項の規定にかゝわらず左の通りとす。

第一期　七月十五日―同月三十一日
第二期　九月一日―同月三十日
第三期　十一月一日―同月三十日
第四期　翌年一月一日―同月三十一日

附則　この条例は昭和二十八年度分の村民税から適用する。

議案第二十三号　多西村補道十五号線拡張第五号線拡張のための別紙の通り土地を買取するものとす

補助町村第五号道路拡張費上。

以上で議案全部を議了し細谷議長閉会を宣す。

協議会

議会閉会後少憩の後協議会に入り正副議長の改選の結果左の通り議長その他各種委員長の改選をした。

議長　細谷政夫（再選）
副議長　塩野忠治
総務委員長　浦野唯一
文教委員長　小山重文
産業委員長　金子藤三郎
厚生委員長　田中淳三
土木交通委員長　小林泰男
秋留病院組合会議員　塩野忠治
議会選出教育委員　金子藤三郎
出納臨時立会議員　作本作兵衛　小林泰男　田中孝道　岡野勇　小山重文

瑞穂町七夕 コンクール 入選者發表

瑞穂町商栄会、観光協会、役場の七夕コンクールは生憎午後からの雨に打たれたが、それでも町全体としての七夕祭でもあるだけに例年になく盛大で近隣から人が操り出しにぎやかに行われた。入賞者は左の通り。

一等賞　田代乾物店
〃　関谷種物店
〃　山田薬局
二等賞　栗原自転車店
〃　尾作肉店
〃　相沢屋
〃　吉野鍛冶屋
〃　中村製麺所
〃　八百新
〃　栗原洋品店
〃　栄月堂
〃　榎本時計店
〃　市野屋陶器店
三等賞　よりや外三名

西多摩商業会 十七日抽籤会当選決る

西多摩村商業会中元大売出し福引抽籤会は十七日午前九時より役場において商業会下田会長以下役員立会の上回転式抽籤器により抽籤会を行い、特等賞五千円三名、一等賞箱根、熱海温泉御招待三六名左の通り当選者が決定、当選者はいずれも大当りにニコ〳〵で帰宅した。

特等五千円　奈賀部落　新井つね
〃　間坂部落　羽村秀夫
〃　宮地部落　関口修
一等賞箱根、熱海温泉御招待　加美部落　羽村金太郎
〃　田ノ上部落　小山浅五郎
〃　小作部落　金子直市
〃　奈賀　宇津木益五郎
〃　川崎　島田和利
〃　多西村　田中英男
〃　宮地　植野長太郎
〃　奈賀　田村進作
〃　小作　熊谷庄七
〃　駅前　指田是助
〃　都営住宅　山野井権太郎
〃　宮地　石田伊左衛門
〃　五ノ神　鈴木茂男
〃　友田　小泉孝
〃　奈賀　小林清
〃　東　栗原利一
〃　駅前　小沢武吉
〃　川崎　大野元吉
〃　間坂　羽村春枝
〃　根岸　大野英太郎
〃　田ノ上　指田光二
〃　間坂　羽村キワ
〃　奈賀　中野源八
〃　間坂　加藤晋之助
〃　東　小山イチ
〃　坂上　神武備明
〃　賀美　羽村麟太郎
〃　奈賀　中野杉太郎
〃　上ノ原　小山平次郎
〃　賀美　大久保長吉
〃　川崎　中野泰蔵
〃　東　森田喜代松
〃　原　市川辰之助
〃　都営住宅　楠本実
〃　川崎　島田丑太郎
〃　東　森田中司
‖以上三六名‖

忠霊塔寄附金募集中

牛浜に建設される福生町戦没者二百五十余柱の祭神の忠霊塔の建設は福生町郷友会主唱、町内各種団体が主体となり建設費百七十万円中二十万円町費より支出、残り百五十万円を各町内で目下寄附募金中である。

この忠霊塔は秋のお彼岸までに建設する予定となつている。

福生御詠歌の講中 西九州水害義捐金で託鉢

前福生町議会議長田村利一氏の母堂きよさんを支部長としている高野山金剛派の御詠歌の講中約三〇名は、五日市町大光寺長谷川住職先導のもとに去る十五日午後七時より福生町栄通り、銀座通り、駅前通り等目抜きの通りを托鉢し午後八時半終了した。同夜 集つた喜捨 総計七千八百十五円は、高野山大師教会本部九州災害対策事務局に寄託して西九州水害による気の毒な罹災者の御見舞金として発送された。（写真は托鉢に巡る御詠歌講中）

西多摩村親睦会 納涼演藝会

西多摩村勤労者親睦会では去る十八日午後七時より納涼素人演芸会と自慢、三つの歌などを西多摩小学校講堂に開き約千名の聴衆があつた

先づ並木副会長の挨拶に始まり当夜は持に小曽木村よりピアニストとして川村氏が出席し老若男女次々に出演、大野ヨシエちやん（九才）の日本舞踊春雨、拜島の一流歌子青山のぶ子さんの歌謡曲は満場拍手、羽村金太郎氏の一流芸能人石田一松氏のものまねでヴアイオリンを抱いてののんき節はこれまた爆笑された。のんき節の一節

「自分の月給を上げてもらうにや親方や会社へお願ひ申しても
中々上らない
ヘあゝ我が夫、あゝ我が倅
御国に捧げたその命
何処の果にねむるやいとし
夢に思いは今一度
（安来節となる）
自分の月給は御手もりで
取るのは白たび代議士か
これでは国民もたまらない
これでは遺族も泣けて来る」

夏の夜空を飾る花火の話

ホソヤ煙火工業社長　細谷政夫氏談

花火の歴史

火薬は千三百年代に印度か南支邦あたりで硝石の作り方、乃ち焔硝が発明されたのから初つております。して花火のような物が出来たのが千五百年代といわれております。その焔硝が今日私共花火を作るのにぜひなくてはならないものですから発見した人は大したものです

我国へ伝わりましたのは「天正年間■木民部南蛮より火術と共に煙火というものを伝う云々」という事が北条九代記の中にあるといいますからその時代から初まつたともいいますし、もつと早く奈良朝時代に「のろし」のようなものがあつたとも聞きます。ずつとおくれて慶長五年にオランダ人が花火と京都御所において天覧に供したというようなことは、はつきり史料にありますので、その頃から火薬の製造が始り、特に山鹿流、伊賀流、甲賀流等が、兵法と共に焔硝の製造法も研究されてゆきましたが、武家のもので六衆のものになつたのは万治二年、鍵屋が江戸へ出て来てからの事です。

〇川開きの始りは鍵屋弥兵衛六代目の時、享保二年隅田川水神の祭から初つたようでございます。

近代の技術過程

花火の技術的に大変革のあつたのは、明治になつて外国からいろいろの薬品が輸入される様になつてからです、それまでは、炭の火の光で硝石、硫黄が主体となつて、木炭を燃やして、線香花火、すゝき花火、打揚玉では桐、菊、錦など雄冠石を混ぜて白星、白雨、白煙菊、黄菊、浅黄鹿の子、黄煙竜、白煙竜の様なものを作りましたが、星の光としては弱いのですが現在もこの種のものが一部使はれ無くてはなりません、それで業者は和火と申してをります 洋食、和食の和に火で和火といいます、これに対して明治十年以後使用されました薬品で塩素酸加里があります。これを配合したのを洋火と呼んでおります。

日本でマツチを製造し始めたのも明治十年ですから同じ時代です。この塩酸加里はマツチにも使いますがバクウム塩を入れて緑色星ストロンチウム塩をれて赤色星、銅塩類をまぜて青色星という様にそれ迄に見られない美しい火の色が出る様になつて来ました。

明るい火の時代

これは、金属粉を取り入れる様になつてからです、大正初期からアルミニユーム粉、大正十三年頃からマグネシユーム、昭和になつて線香花火が電気花火、打上げでも夕錦が鈴波になり照明の様な吊星が出来る様になつた。

仕掛花火に就いて

仕掛花火の進歩したのは、十一代目の鍵屋さんが明治三十六年にマニラに行つて外国の仕掛花火、特にスターマインなどを見てから鍵屋さんはじめ日本の仕掛が変つて来たと聞いてをります。

◎分け方

打上花火と仕掛花火、玩具花火で其の外の用途に使はれる煙火類以火工品があります、観賞するものを花火と云つて、其の他は火工品と呼んで居ります。

昼間用、夜間用、別物です、どちらにも使へるのが音無です、薊類は昼夜共菊花形に開くのを割物、パラシユウトで吊るのを吊無と雷音物小割物等です。

打上花火は、打上筒の内径で寸法を申します。小さいのは一寸半、二寸、二寸半、これは庭園用で宴会、運動会で使用する程度のものです。花火大会になりますと三寸、四寸、五寸になります。両国は五寸まで揚げます。その上は六寸、七寸、八寸、尺玉で、大玉の部類にはいつてあまり人込では揚げられません。なお大きいのは二尺玉、三尺玉がありますが、こうなると現在のところ打上筒も三尺筒二本位、二尺筒十本位しか無いようですから色々の意味で使う場所が制限されます。

ヒルマの花火は煙で割物とか吊物をやる。煙の色の種類は白、黒、赤、黄、藤紫、青、緑等です。雁皮で作つた袋物でいろいろ人形、動物を袋形にして下に錘りを着けて風をはらんで飛んで落ちて着いていられなくなる合図です。パラシユートの下に国旗、長旗をつけるのが旗物、音を聞く五段雷万雷、号報、これは聞くと皆が落ちその他色の雲を残す色雷もあります。

ヒル煙火の苦労

煙の色の出し方でも花火師は相当苦労致します。白は黒色火薬、六塩化ヒタン、黄煙が鶏冠色とかオーラミンを使います。その材料の純度によつて仲々良い煙が出ません。黒赤青緑になりますと染料、顔料を使つて焔にならずに煙を出す様に燃させなければ良い煙が出ません。良の色が出ても秒時が長過ぎたり短か過ぎたりして何十回何百回の試験をしてそれから作ります。両国へ持つて来る迄にも一発の花火が相当試験をした末でなければ持つて来て打ち揚げる自信が得られない訳です。

夜物

夜物にも菊花形に開く割物パラシユートで吊る吊物、電先雷とか小割物と縲て色を焔で現はします。その割物、吊物雷を組合せて作る場合もあります。

プログラムに昇曲導付　菊花残月といつたのがあつた場合は昇りながら小割とか電先雷を何段にか昇りながらはねて割物の玉が昇りきつてかく開く。その真中に吊物で照明を吊るといつた様に一発の花火が組合せになつております。

昨年は花火の輸出高十五万ドル位と聞いております。一昨年五万ドル、廿五年度は二万ドル代だそうです。今年卅万ドル以上になるんじやないかと思いますが急激にふえるのも問題があります。海外へ市場を開拓する余地はまだ〳〵有ると思います。それには私共業者も反省して安全に工場生産体形を整えなければならず、それには国とか各方面の御力を借りなければならなくなつて来ると思います。

福生新聞改名 懸賞募集

福生新聞発刊以来玆に一年余、福生町並びに周辺地区の皆様の格別なる御引立に依り日々発展を見るに至つた事を厚く御礼申上げます

新聞配布地域の拡大されるに及び改名の声が多く、こゝに社名変更題字を決定、広く一般から社名を懸賞募集する事になりました。よつて左の要領で行いますからふるつて応募をされる様お願ひ致します。

応募規定

一、題名は原則として三多摩地区を含む親しみ安いもの
一、応募資格は問ひません
一、締切　八月三十日
一、発表　九月十五日
一、宛名　福生町志茂映画館前　福生新聞社宛

賞金

一等賞　一名　三千円　副（購読三カ年無料）
二〃　二名　一千円〃（購読料一カ年無料）
三〃　三名　三百円〃（購読料）一ケ年無料
佳作　十名　〃（購読料一ケ年無料）

福生新聞社

暑中御見舞申上げます

新開店
皆様御家庭と直結の電気専門店
ラジオ電気器具販売修理
佐々木電気商会
銀座通り（福生警察筋向）

ラジオと電蓄十ケ月分割払現品先渡し
一回の掛金ですぐお手元に届く
野本ラジオ商会
福生町銀座通り

社団法人東京建築代理士会西多摩支部長
社団法人東京土地家屋調査士会幹事
石川喜代松
多摩橋通り電話二四六番

製菓製パン食料品
狭山堂製菓舗
多西村役場前

福生医師会
江藤医院　電話福生一一五番
石川医院　電話福生一六五番
池田医院　電話福生一一三番
田辺医院　電話福生二三五番
上田医院　電話福生四〇七番
山田医院　電話福生一〇番
山中医院　福生電話一五番

新開店薬局
調剤・衛生相談
お化粧品多数取揃へ
畑薬局
薬剤師　畑初代
福生町銀座通り

くすりの御用は親切な
健康に不幸なし
虫下しと疲労回復薬を色々取揃へ、皆様御相談をお待ち致して居ります
福生町福生病院通り　電話278番
光仁堂

ニシサンの押麦と醤油
青梅線羽村駅前
西多摩農業協同組合
電話 羽村24番25番

福生そろばん塾
山崎茂男
福生町志茂一九〇番

KOYAMAKOYAMAKOYAMAKOYAMA
衣料品　化粧品
帽子　ハンドバッグ
洋傘　カバン類
小間物・洋裁附属品・其の他
信用第一　薄利多売
コヤマ百貨店
TEL・福生27番

登録商標
嘉泉
長生自得壽千年
田村酒造場吟醸
福生電話二番三番

割増金付　貯蓄定期預金・定期積金
御取扱中
武陽信用金庫
本店　福生　電話福生141、69、254
支店　熊川　〃　〃　301
〃　羽村　〃羽村　147
〃　五日市　〃五日市　257

早い安い確実な小荷物自動車便
東京　八王子　川越　急行便　直営
中国　関西　中京　関東　東北　連絡便
遠方のお荷物表日本縦断連絡便を御利用下さい
西多摩唯一の営業用トラツク小型
西多摩運送株式会社
福生営業所（電話257）

靴の御用は
近藤靴店
福生駅前通り

埼玉銀行
福生支店　電話四二、二一五、三〇五
瑞穂支店　電話瑞穂三六番

秋時種子（新品種発表）
千歳結球白菜大蔵大根
吉江種苗店
羽村駅前

ヒドリ号マルウチ号富士号バイクモーター
岸自転車店
多西村草花

井戸ポンプ一式配管工事
農機具販売修理
細谷ポンプ店
多西村瀬戸岡電七九一五番

東京製パン
瀬戸岡工場
電話福生七九五五番

山口の自転車代理店
家庭用電気器具
岡部自転車店
多西村菅瀬橋際

福生町七夕写眞

コンクール入選者発表

福生町商店街連合会主催の七夕祭り写真コンクール入選者は、二十二日午後一時より役場二階において審査会を開き、左の通り入選者が決定した。

一等賞　福生町牛浜　佐藤　辰雄
二等賞　神奈川県相模原町相原吉川芳郎
青梅市勝沼　山崎　重明
三等賞　拝島村一、七七二　中島　淳夫
北部東村山六教　中沢　淳一
埼玉県入間村南入曽　新井雄治
福生町熊川三八九　加藤　豊彦
拝島村一、七七二　中島　繁治

佳作
拝島村九　宮崎　文明
青梅市千ケ瀬二五八花木亀太郎
青梅市駒木野六四四　高橋　正
福生町本町八八　小林　秋雄
〃　一二三　米泉　久子
青梅市師岡一二八〇　石田　隆
福生町福生　木水　清
昭和町福島六〇六　森田　千秋
西秋留村下代継　中村　重雄
福生町志茂一七（航空寮）　尾俣　義雄
拝島村一八一八　梶本　良三
氷川町六八〇　大宮　健夫

応募作品　八二点

盛会だつた 本社主催 俳句大会

多摩風雅会、瑞穂ちゝろ会、西多摩王河会、砂川桑の実会、東秋留俳句研究会、福生多摩吟社、霧の音等近在俳句同好団体の後援のもとに去る十九日正午より福生中福生会館に開催した親睦俳句大会は出席者八〇名俳句大会としては近来にない盛会であつた。

俳句に対しては各先生方の御選の上三光五客入選者にはそれ〴〵賞品が賞られた紙面の都合上三光入選の分だけ掲載する。

待受の部　長沢英楽先生選
人　迎火に猫も出て来て影曳ける　羽村　下田閑声子
地　香水や死顔いともやすらかに　砂川　内野　春春
天　簀を作る落人部落夏山家　羽村　山崎俳鐃子
人　大鷹の叫び夏山明けそむる　森田秋峯子先生選
地　母に夫吾に父迎ふ火なりけり　福生　刈込　一穂
天　夏山の樺の雨聴く樺焚きつ同　増戸　藤原　如水
人　香水や婦警ながらも身たしなみ　田中華泉先生選
地　夏山に誘われ海を諦めし　多西　清水　一男
天　夫婦蛇捕へ来し杣夏山路　瑞穂　小野　一糸
人　竹落葉一片さそい風走る　金子　中島　築邦
地　竹落葉チグハグとして散りつもる　東秋留　堀部　秋香
天　竹落葉覧の水を堰止めて　羽村　長沢　英楽
人　竹落葉覧の水を堰止めて　村野秋声子先生選
地　庭に置く明暗濃ゆく茂りあう　二ノ宮　荒井　一保
天　蛇の脱殻まとい草茂る　同　同
人　水中花十露盤はじくたびゆらぐ　瑞穂　長沢　萩水
地　命水釣忍にも二夕三約子　長沢　白水先生選
天　銀玉の小さき限り水中花　羽村　長沢　英楽
人　吊忍男体のすそこゝに伸び　金子　長沢鴛鴦子先生選
地　処方書く女医の卓上水中花　羽村　石川　耕春
天　不自由な二階のくらし吊忍　多西　清水　一男
人　カーテンの色は水玉夏座敷　瑞穂　長沢　白水
地　飛魚の群来の大漁浜繁華　中村ひさし先生選
天　抛げられし如きうまい子夏座敷　金子　篠崎　桂香
人　飛魚の群来の大漁浜繁華　羽村　下田閑声子
地　見晴しもよし主婦もよし夏座敷　福生　持田　花朝
天　飛魚や航路の彼方島映えて　森田玉南子先生選
人　潮荒るゝ日は飛魚の孤を濤む　東秋留　森田秋峯子
地　義肢故の梅雨冷え恐る独り炉に　増戸　藤原　如水
天　雨そぼつ〳〵四葩の色槪もぬ　羽村　並木　夢生
人　登山人白き脚絆を身延路へ　瑞穂　長沢　萩水
地　若竹や上水はさみ町のびる　二ノ宮　村野秋声子
天　句座窓は人息ぐもり雷ひゞく　羽村　下田閑声子
人　麦二俵売てやつとこ盆仕度　金子　中島　築邦
地　焼酎を買いうどん買い喜雨祝　瑞穂　長沢　白水
天　音羽屋の盆狂言の呼ぶ人気　多西　田中　華泉
人　さちうすき娘のはじめての盛祀る　羽村　下田閑声子
地　茄子の馬色糊せ盆の三日果つ　羽村　山崎俳鐃子
天　布施豆腐もらいつけをく盆の庫裡　大久野　川上柳風
人　小室兼芳先生選

簡易食堂　えのき　田村質店

第二回蠅取りコンクール 瑞穂町婦人会

瑞穂町第二回蠅取りコンクールは七月一日より一週間全町民に呼びかけ競つた結果次の通り入賞者が決定した。

入賞者
一等　小野タマ　十八匁（長岡）
〃　小峯久　十五匁（殿ケ谷）
〃　小作つる　十四、五匁（殿ケ谷）
二等　立堀アサノ　十一、五（殿ケ谷）
〃　沢田ヨシ　十一（箱根ケ崎）
三等　本橋ヨシ　十（長岡）
中垣シゲ　栗原トクエ　久保田　原島佐助　吉岡為一　古川トヨ　村上賢太郎　長谷部コト　吉岡仁太郎　古川武司

日米写真コンクール 瑞穂写友会

瑞穂町写友会主催の日米写真コンクールは十四日より三日間黎明学園で行はれ約百点の出品を米側は日本の写真を日本側は米側をそれぞれ審査して左の通り入賞者を決定した。

（日本側入賞者名　出品題目）
一等賞　中村　辰雄　堤
二等賞　高水　郁男　祖母
田中　清志　修理
三等賞　高見　饅成　子供と人形
〃　小林義太郎　狭山池
〃　川鍋　庫治　ボート

次回課題
題　蝿、向日葵、天の川、一人五句
選者　村野秋声子、落合一笙子、下田閑声子
〆切　八月十日
宛先　福生新聞社

映画案内

テアトル福生
二十八日夜六時より　東家浦太郎一行
二十九日—三十一日　続思春期
一日—四日　景子と雪江
五日—八日　通り魔
青色革命
九日—十一日　アフリカの女王
ガンガデイン
弁天横丁
白鳥の騎士
待望の本格的歌と踊りと軽音楽
十五日十六日の二日間
日本一の早川タツプ来演
一行廿余名

福生セントラル

二四日—二八日　地上最大のショウ
メトロ立体映画
スコピックス
二九日—三十一日　暴力市街
素浪人奉行
一日—四日　征服者
北の狼
五日—七日　胡椒息子
玄海の鰐
八日—十一日　ポーリンの冒険
全ての旗に逆いて
十二日—十四日　再会
残侠の港
十五日—十八日　トマホーク
谷の待伏せ
嵐を呼ぶ太鼓

八月一日より開場
HAijiMA GARDEN
GOLFLNKS
ゴルフリンクス
（トレーニング）
拝島ガーデン
電話拝島14・68

皆様の御客間
秋川渓谷 奥多摩 石舟閣 電五ヶ市一二八

カメラと材料
現像・焼付・引伸・修理
米泉写眞商会
福生駅前通り電福生245・414

クスリと化粧品
皆様の衛生相談所
有限会社 太陽堂薬局
（福生店・福生銀座通り）（二宮店・東秋留二の宮）
（拝島店・八高線拝島駅前）TELフッサ274番

お茶と海苔
新藤園
福生駅前 電333

皮膚病と胃腸病なら
専門の
ホシタ晴信堂薬局
福生駅前
電話福生六一番

とんかつ
お酒
富久美
電福生三六六

酒にビールに
御食事に
佃煮を
町田商店
福生駅前通り（電209番）

福生名物
名代の
ごんだ
成木屋
郵便局通り

タケシマ屋
野村酒店
福生町駅前中央通り
電話福生一二番

酒類の御用命は
山下酒店
電話福生二一〇
銀座通り

銘酒
沢の井
特約店 野口屋酒店
福生本町仲通電一〇六番

拝島村農業協同組合
電話拝島五〇番

東秋留村農業協同組合
電話福生七八番

瑞穂建設工業株式会社
代表者 小山久平
瑞穂町箱根ケ崎一五二番
電話瑞穂一一七番

基礎材・壁材
屋根材・其他一式
村尾建材社
代表 村尾種吉
福生駅東踏切際 電話一二一番

白レグ専養
高級初生雛・中雛分譲
小山種鶏孵化場
拝島村電話拝島三三番振替一五七、六二〇

西多摩土建工業協同組合
代表者 羽村安平
電話羽村五〇番

砂利・砂・採取
砕石・ブロック製造 販賣
遊佐石材工業所
遊佐吉重
西多摩村川崎 電話羽村四番

軽くて起動簡単で能率よくムラの無い廻転に強い馬力
ヤンマーディーゼル
西多摩取扱店
中里電機
電話羽村四七番

福生コンクリート工業所
田村嘉市　山崎正志
田村誠一　長島政二
高橋孝二　外社員一同
福生町加美電話福生一三六・二二六番

日本高圧コンクリートポール株式会社
西多摩村川崎電話羽村一〇八番